

Respicere Stellam, Voca Mariam !



小鳩会通信

～私たちのしていることは大海の一滴にすぎないと感じています。

けれど、もしその一滴がなければ、海はその一滴分、確かに少ないということです。～マザー・テレサ

主の降誕と新年を迎えて、分かち合う心あらたに

～高校Ⅲ年生は、最後の小鳩会活動です。卒業後こそ小鳩会～

新年のご挨拶を申し上げます。日頃のご協力に感謝しています。引き続き、小鳩会へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、2016年9月4日、フランシスコ教皇の宣言により、マザー・テレサは聖人に列せられました。小鳩会では、次のマザーテレサ（コルカタの聖テレサ）の言葉を忘れないように活動しています。「私たちのしていることは大海の一滴にすぎないと感じています。けれど、もしその一滴がなければ、海はその一滴分、確かに少ないということです。」新しい年を迎える今、あらためて、マザー・テレサの生涯を黙想し、大阪明星学園がカトリック学校であることを再確認しましょう。

今年、私たちの大阪明星学園は、創立125年を迎えます。この125周年を通じて、私たちは、カトリック学校である大阪明星学園の建学の理念を忘れないようにしたいものです。

小鳩会は、学園の理念を実践する具体的活動のひとつです。最後の機会となった高校Ⅲ年の皆さんには、これまでの3年あるいは6年間のご協力に感謝の気持ちをお伝えします。そして、卒業後の道に向けて、それぞれの力が発揮できますように、お祈りしています。小鳩会は、その時々社会・世界の困難な状況に少しでも思いを重ねながら、文字通り、一滴一滴を持ち寄りながら続けられてきました。この春に卒業する皆さんは、それぞれの場所で、明星・小鳩会のひとりとして、歩み続けてください。卒業後も小鳩会の心を忘れずに、それぞれの場所でご活躍ください。ミッションスクールの卒業生として、折にふれて良心や神さまの声を聴いてください。何をすべきか、神さまが示してくださるかもしれません。卒業する皆さんにとって、小鳩会の活動は今回で最後です。しかし、その意味について考えるのは、むしろこれから。地の塩である皆さん、さようなら。皆さんの旅立ちに神様の祝福がありますように。

◆今回の献金期間◆

高校Ⅲ年生（最終回） 始業式～※日程の都合により、先に行います。

※他学年より先に実施しているため、登校日の時に取り組んでもかまいません。

（卒業式予行の日を最も遅い会計報告締切日とします）

小鳩会委員は、担任の先生と相談して、都合のよい機会を活用してクラス献金をお願いします。

中学1年生～高校Ⅱ年生 2月14日（火）～2月22日（水）※灰の水曜日

小鳩会委員は、担任の先生と相談して、献金期間のうち都合のよい機会を活用してクラス献金をお願いします。

◆今回の献金先◆

- ① チャイルド・ケモ・ハウス（神戸市）…県立こども病院の側にある小児がんや難病の子どもとご家族の滞在施設。
- ② ペシャワール会…パキスタン北西、アフガニスタン北東部で活動。医療事業、水源の整備、農業支援を行う。

※ 米一合の前の12月分の会計報告表とクリスマス・ミサでお預かりした献金のご報告は、編集日程の都合上、次号に掲載いたします。